

はりまし



やくよけ祖師 堀之内 妙法寺

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 3-48-8
Tel: 03 - 3313 - 6241
Fax: 03 - 3313 - 5007
<http://www.yakuyoke.or.jp>

54



表紙 祖師堂御宝前

現在の祖師堂は、文化8年(1811)、第19世日健上人によって建立されました。以来、「やくよけのお祖師さま」を御奉安する道場として多くの庶民の参詣を集め、昭和35年には東京都重要文化財に指定されています。

その後、建立から200年近くの歳月を経て随所に老朽化が目立ってきたため、平成10年(1998)に大改修が行われ、建立された当時の輝きを取り戻しています。

特に宮殿・欄間・憧旛・丸柱・格天井に金箔が施された内陣は荘厳を極め、「やくよけのお祖師さま」の御宝前に相応しい威容を誇ります。

御開帳を受ける際には、宮殿の御簾が上がり、間近にお祖師さまの御尊顔を拝することができます。

宗歌

日蓮聖人最晩年の弘安五年に詠まれた歌です。

「生涯を振り返ると、ほんとうに様々なことがあった。命を失わんとしたこともしばしばであった。しかし、この身延のお山は、釈尊が法華經を説かれた靈鷲山と同じ。木々を渡る風も、川の流れも皆法華經の教え。今こうして身延の山で弟子、信徒に囲まれ、法華經に生かされる日々を送っている私の心は、実に安穩で豊かである。身も心も晴れ渡つてすがすがしい。」との思いがこの歌に込められています。

この歌は弘田龍太郎氏が作曲。現在、日蓮宗の宗歌となっています。

宗歌　日蓮聖人御詠

立ち渡る
身のうき雲もほれぬ
たえぬ御法の鷺の山風

山主隨想

山田日潮



令和三年 今年は日蓮大聖人が安房国的小湊に誕生され八百年を迎えるました。二月十六日御降誕正當の日 海風が強く吹く日ではありましたが、日差しは春の訪れを感じ晴天の下で宗祖降誕八百年慶讚宗門法要が 管長菅野日彰猊下を御導師に屈請され誕生寺にて厳かに奉行されました。この日は二度目の緊急事態宣言が発令されたコロナ禍の状況下でしたので日蓮宗宗徒が拳つて小湊に集結し 僧俗一体となつての大法要とは参りませんでしたが 堂内はソーシャル・ディスタンスを保ち臨席者はフェイス・シールドを着用して一時間に及び法要となりました。厳肅なる雰囲気に包まれ進行されました。この模様は臨席出来ない全国の寺院・檀信徒の元へ 又海外へモリモートで伝えられたそうで今迄に無い試みでした。この日をお迎えし大聖人御在世より永い年月がたち 人々の暮らしも社会状況も変化・進歩を齎されたとは思いますが末法の渦中であり 世の有り様・人々の様子を見ますと変わらぬ事が多くあるなど言う気持ちになります。

新型コロナウイルスは発生より瞬く間に世界各国に蔓延し感染者を増やし

続け 重症者 又犠牲となつた人々は数知れません 未だ収束されず異変種も報告され不安は募ります 今迄に経験の無い生活によるストレス・病後の後遺症など体調に支障を来す方も多いようです 欧米などで遅早く開発されたワクチンが日本でも受けられる運びとなりました どの国でも難民などの生活弱者がいます 平等に安全に 生産が遅れる事無く待ち侘びる人々に行き渡るよう祈ります

日本でも早く安全なワクチンが出来ればと思います 他国生産のものです
が 確保出来れば接種が可能となり 心に仄かな光が差された思いがします しかしまだ明日の事は予見・予測が難しい状態には違いありません
この様な最中 二月十三日夜半に十年前多くの犠牲を出した大震災の様子を思ひ浮かべてしまう様なM7.3 福島県周辺では震度六強の地震がおこり被害が出ました 厳冬・コロナ禍・経済不況の中で津波が発生したら大変な事態・状況になつて、いたでしよう 十年前の地震の余震と聞き 驚きましたが百年二百年と言う周期の単位で測られるそうです 近年異常気象が原因で毎年各々地で大きな自然災害が多発しています 被害を免れている地域・人々も何時災害・被害の当事者になるやも知れない時代です
お釈迦さまは法華經寿量品にて 「毎に自ら是の念を作す 何を以てか衆生をして無上道に入り 速やかに仏身を成就することを得せ令めん」と一切の

衆生を等しく成仏させようとする慈悲の心・願いを顯示されています

お釈迦さまなき後の末法濁世に於ける法華經の弘通^{ぐどう}を託された上行菩薩の使命を自覚された日蓮大聖人は、”南無妙法蓮華經は万年の外 未来までもながるべし” 日本国の一切衆生の盲目を開ける功德あり “『報恩抄』と法華經寿量品の肝心である御題目の五字七字を末法の一切衆生に授与し 済度して行く事を命をも惜しまず勤めとされました お釈迦さまのみ教えは自分一人が悟りを開けば良いと言うものではなく他の人々をも同じ境地に導こうとするものです 又他の人の苦を自己の苦として受けとめると言う慈悲心を伴う教えでもあります 日蓮大聖人はお釈迦さまの大慈悲・大願を受け継がれて生涯を捧げられた方です

此の度のコロナ禍に於ける生活は一年経過した所ですが ワクチンを待ち侘びる長い期間に感じていました ワクチン投与の話が現実味を帯びて来ましたが感染収束への一歩を踏み込んだ所で 終息の日がたとえ早く訪れたとしても 自然界は人類に大切な問題を提起したのではとの思いがいたします

コロナ禍を経験している私達の生活はどの様なものになつて行くのか 終息後は以前の様に生活出来るものなのか 私には分からず全く未知の世界です 只この感染症を抑え 封じ込めて行くには自分一人の力・自分本位の考えでは決して収束は難しいことです まず自ら率先してマスクを着け 手洗い・嗽^{うが}・

不要不急の行動を慎むなどを励行^{れいこう}し 最低限自分で出来る事を心掛ける

そして他の人々を思いやる気持ちで互いに理解し合いながら生活を続けて行く事 人が日常大切である行為が基本なのだと感じました コロナ禍は世界的な問題となりましたが 一国だけが感染の拡大を封じ込めたとしても 終息の前に各國が協力をして拡大を抑えて行かなければ解決は遠のくばかりでしよう 自分が良ければ 自国が富めばと言う考えが最近気になります 環境・資源・人種・人権・軍事など 世界の平和・人類の幸福の為に 世界・ 地球規模で各國・人々が共通の願いを協力し模索して行かねば未来はどうなるでしょう 人が人類を絶滅危惧種に為兼ねません

日蓮大聖人の御降誕八百年の慶事がコロナ禍の最中となり残念に思いましたが 御報恩の催しが出来る出来ないではなく 大聖人がこの日本国に出生された意義を深く感じました 衆生救濟の為に捧げられた当時の現実社会が現在の世にも重ねられ 疫病・度重なる天災に限らず 人類が齋すやもしれない災いを孕んだ日本・世界の情勢です 日蓮大聖人が考えられ求められた理想の世の中を人々は真剣に考え方組まねばと思います

日蓮聖人の手紙（三十二）

妙揚寺住職
東京立正短期大学学長
立正大学名誉教授
北川 前肇

「日蓮佐渡の國へながされたりしかば、彼の國の守護等は國主の御計らひに隨ひて日蓮をあだむ。万民は其の命に隨う。念佛者・禪・律・真言師等は、鎌倉よりもいかにもして此へわたらぬやう計れと申しつかわし、極樂寺の良觀等は、武蔵の前司殿の私の御教書を申して、弟子に持たせて日蓮をあだみなんとせしかば、いかにも命たすかるべきやうはなかりしに、天の御計ひはさてをきぬ。地頭地頭等、念佛者念佛者等、日蓮が庵室に昼夜に立ちそいて、かよ(通)う人あると、まだわさんとせめしに、阿仏房にひつ(櫃)をしとわせ、夜中に度々御わたりありし事、いつの世にかわすらむ。只悲母の佐渡の國に生まれかわりて有るか」

訳

「私（日蓮）が佐渡の国（新潟県佐渡市）へ幕府の裁量で遠流に処せられたことで、佐渡国の守護職の役人たちには、国主（北条氏）の命令に従つて日蓮を敵視するのです。佐渡の多くの人々もまた同様にその命令に従っています。仏教を信奉する念佛の人々、禪宗、律宗、真言宗の人々は、どのようなことがあっても、私が佐渡から鎌倉へ二度と帰つてこないよう画策を立てていると報せています。また、鎌倉極楽寺の住持である良觀坊忍性（一二二八—一三〇三）は、前の武藏守であった北条宣時（一二三八—一三三三）に依頼して、幕府の命令書ではなく、偽の文書を書いてもらい、その書を弟子に持たせて佐渡へ出向き、日蓮を迫害しようといたしますので、どんなことがあっても私の生命が助かるとは思えませんでした。仏法を守られる神々の守護については、ここでは措くいたしましよう。社会的地位ある地頭職の者たち、念佛信仰の人たちは、私が居住している草庵に昼夜二六時にわたって、立ちはだかつて監視し、私をたずねてくる人々の邪魔をして、妨害しているあります。そのような中にあって、奥方であるあなた（千日尼）は、夫の阿仏房（一八九一一七九）に、私に供養物を届けるために、食物を入れる櫃を背負わせ、夜中にたびたび訪問されましたことは、いつの世になつても、けつして忘れる事はできません。きっと、私の亡き母が佐渡の国へ生まれ変わつて、このように守つて下さつてゐるのではありますまいか」

（弘安元（一二七八）年七月二十八日・『千日尼御前御返事』・昭和定本一五四四／五頁）

解説

日蓮聖人は、北条幕府から一度目の流罪に処せられ、文永八（一二七一）年十月から四箇年後の、文永十一（一二七四）年三月まで、佐渡国で流人生活を送られます。今年は満七五〇年の節目に当たります。幕府の厳しい処遇に對して、幕府の役人たちはもちろん、周囲の人々の厳しい監視がある中で、聖人に帰依した人たちがありました。阿仏房夫妻、國府入道夫妻です。ことに阿仏房は聖人が身延山へ入山されたのちも、弘安元年まで、三度も聖人のものを訪問しています。その折、留守宅の妻千日尼が聖人に手紙と父の追善の供養料を托していることから、そのお礼と、女性の成仏の教えを記され、併せて、夫妻が聖人の流罪生活を支援していくことを回顧して、お札を述べられているのです。真蹟二十四紙が佐渡市の妙宣寺に所蔵され、重要文化財に指定されています。

日蓮聖人の「生涯」

【第十一回】

遠藤教温

◀日蓮聖人のもとに飛来した御赦免の予兆といわれる白頭の鳥

佐渡流罪赦免

文永十一年（一二七四）三月八日、佐渡の日蓮聖人のもとに幕府からの赦免状が届きました。

聖人がなぜ赦免されたか、その理由は明らかではありません。執権北条時宗が仔細も聞かずに人の讒言するままに流罪にしたことを見たため、あるいは、内乱があることを恥じたため、あるいは、内乱がある

との聖人の予言が的中したためとも言われています。日蓮聖人自身が「生きて帰ることはできない」と覚悟していた佐渡での流人生活も二年五ヶ月で終止符を打つことになりました。

「つらかりし國なれどもそりたる髪をうしろへひかれ、すすむ足もかえりしづかし。」『国府尼御前御書』（佐渡の國の暮らしはつらかつたけれども、佐渡の人々によつて助けられてきた。そう思うと剃った髪もうしろに引かれ、すすむ足も引き返しだくなるのだ。）

三月十五日、聖人はまさに後ろ髪を引かれる思いで一の谷をあわただしく出発、十

二日間をかけて三月二十六日に鎌倉に入られました。

文永八年十月流罪の地佐渡へと旅だつたらしはつらかつたけれども、佐渡の人々によつて助けられてきた。そう思うと剃った冬枯れの鎌倉は、今、萌えたつばかりの新緑で聖人を迎えたのです。大勢の弟子信徒が競つて聖人を迎えたことは言うまでもありません。二年半前の龍口法難では弟子や信徒の中で日蓮聖人のもとを去つていった





▲三度目の諫曉

つけようと必死です。頼綱は重ねて、「壱千町歩の土地を与え、更に愛染堂の別当に任ずる」からと日蓮聖人を懐柔します。しかし、聖人はこの申し出をきつぱりと断り、真言をはじめ諸宗派による蒙古調伏の祈祷停止を要求しました。しかし、幕府は受け入れず、会談は決裂しました。

日蓮聖人はこれまで、法華経を広め国土の恩に報いようとして幕府の過ちを正すために二度も国を諫めていたのです。すなわち一度目は文応元年（一二六〇）三十九歳の時、『立正安國論』を北条時頼に提出して幕府の姿勢を正そうとしました。二度目は文永八年（一二七一）五十一歳の時、松葉ヶ谷の

者も少なくありませんでした。それほど幕府や念佛信者らの弾圧が厳しかったということでもあります。退転を迫られても拒み、厳しい弾圧にあっても乗り越えて法華の信仰を貫いた人々が、師と再会できた悦びはひとしおだったに違いありません。

文永十一年四月八日、日蓮聖人は鎌倉幕府の要請によって執権時宗の意を受けた侍所司の平頼綱と対面しました。頼綱はこれまで幕府の中核として日蓮聖人を迫害し続け、聖人の首を狙った張本人です。日蓮聖人は、頼綱に向かってこの度の佐渡流罪がいかに理不尽なものであったかを述べ、國內で同士討ちが起これ、さらに他国から攻

め滅ぼされようとしているのは実に嘆かわしいことだと厳しく指摘しました。頼綱は、これまで日蓮聖人に對してきた態度とは打って変わつて威儀を和らげ、極めて丁重な態度で言います。

「大蒙古国はいつごろ攻め寄せて来るであろうか。」日蓮聖人は、「経文にはいつも明記されてはいないが、天の御氣色を見れば怒りは少なからず、必ず今年中に押し寄せて来るであろう。」と予言されます。

この時頼綱は、ますます日蓮聖人をおろそかに扱えない人物であると痛感したはずです。巨大な蒙古帝国の足音がひたひたと押し寄せる中で、幕府は日蓮聖人を味方に

庵室を襲われ、召し捕られて龍ノ口首の座へと向かう時に、「法華經に背く者を退治しなければ日本國は亡ぶであろう」と堂々と諫めたのです。そして今回です。日蓮聖人の生涯三度に及ぶ國家諫曉は終わりました。

聖人は後に『撰時抄』の中で、「この三度の大事な諫めは私日蓮が勝手に申したことではない。ひとえに釈迦如来の魂が私の身に入つて私を通して言わせたことなのだ。そう思うと体中に喜びが溢れてくるのである。」と述懐しておられます。

その後、幕府は依然として日蓮聖人の諫曉を受け入れようとしませんでした。「三度国を諫めて用いることがなければ山林に交

わるべし」という故事に従い、日蓮聖人は鎌倉を去る決意を固めました。寒苦に耐え、佐渡から生きて鎌倉に帰つてきてからわずか一ヶ月余り、文永十一年（一二七四）五月十二日、日蓮聖人は鎌倉を去つて西に向かいました。

「十二日さかわ（酒匂）十三日たけのした（竹之下）十四日くるまがえし（車返し）」と身延への道をたどります。この「酒匂」とは今的小田原市酒匂で、日蓮聖人ご一泊の靈跡として日蓮宗濟度山法船寺があります。

日蓮聖人の生涯

お祖師様と私

この「一ナ」では当山とゆかりのある方々をご紹介します。

第三十一回

妙法寺名物揚まんじゅう
手打ちそば清水屋二代目おかみ
千日紅繫和会会長 山田重子さん



妙法寺門前通り商店会会長。

門前橋香会会长として永年にわたり地域と商店街の活性化の活動を続け、その手伝いで『夏のふれあい祭り』・『千日紅市』のイベント実行委員長として、千日紅繫和会としてお付き合いをさせて頂いています。

二十歳で清水屋に嫁に来て、妙法寺様の隣で

妙法寺様とのご縁は、清水屋を受け継いだ旦那さんが檀家として、又、笑われるかも知れませんが、浅草の『ほおづき市』・『朝顔市』と並ぶ『千日紅市』を杉並区から、地元堀之内妙法寺境内で開催するところが自分の夢です。ビジョンを描き言葉にして人に伝えると夢は叶うと言われています。

今までの千日紅奉納行列の継続と、新たな千日紅市のため、千日紅繫和会一同も千日紅の花を少しでも多く育て、人と人とのふれあいを大切に、心の通い合える新たな交流の場と生まれ変わる千日紅市を目指しがんばります。

妙法寺様を始め地元の多くの皆さまのお力添えとご協力のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

法縁 寺

じきしざん れんじょうじ

日蓮宗の寺院は、全国に約五千ヶ寺あります。その中でも、特に縁深い寺院のつながりを「法縁」と呼んでいます。ここでは、堀之内妙法寺を中心とする「堀之内法縁」に属する寺院を紹介していきます。

直至山 蓮乗寺



住職 福井 教純

▼蓮乗寺山門



16

当山は直至山と称し、寒ブリで有名な富山県水見市にございます。越中最初の日蓮宗寺院として、古くから堀之内法縁の末席に加えられ、当山第四十三世松村日澄上人は堀之内第二十八世・妙成寺第五十一世に、当山第四十五世岡田日歸上人は堀之内第三十世さらに身延山第八十二世の法主様に晋山なされて、水見においても塾を開講したと伝えられています。

江戸時代は水見の中心、港近くに在りましたが、天保二年（一八三二）港側から出た火事で町中が焼失（仏像・仏具・寺宝は救出）し、弘化元年（一八四五）に堀之内妙法寺様より百三十両の寄進を頂き、現在の水見朝日にお堂を建立して約二百年間、平成十七年に本堂大改修を堀之内第三十六世嶋田日新山主様、大導師のもと開山様七百遠忌を奉行させて戴きました。

開山は妙典院日暹

てんびようじ

ばんとう

天平寺の板首と言われて、

学僧の筆頭であると伝えられています。

創建年代は、日像上人

にちぞう

の帝都弘通の初転法輪

の石動山天平寺折伏が永仁二年（一二九四）

の寺院（最盛期に学僧・

僧兵三千人）石動山

せきどうさん

上人といい、能登最大

の寺院

（最盛期に学僧・

僧兵三千人）石動山

の活躍を聞くや、日遅上人は石動山を代表し越後本成寺に向かい日印上人と問答数番、
帰伏され、真言宗より日蓮宗に改宗、永見に帰り鎌倉時代後期正安三年（一二三〇一）頃に蓮乗寺を創建し、嘉歴二年（一二三一七）三月一日遷化されて以来、現在で五十二代目でございます。

江戸時代に火事で助けた、一番古い寺宝

は五百年前、第六世日寵上人が永正五年（一

五〇八）に開眼された「古佛堂のお祖師様」高さ二十二センチひざはば膝巾二十一センチと小さなお姿で、当初は寄木造と考えております。調べてみると、目の細かい檜を一刀彫にして側面から二つに割り中を刳り抜き、両目に

水晶（玉眼）を入れ再び合わせて造られる

「割矧造」「白下地彩色」という丁寧な仕事がしてある日蓮聖人像でございます。

また、日本絵画、特に水墨画の最高峰「松林図屏風」の作者、長谷川等伯は永見市と隣接の七尾市出身で、長谷川家は代々日蓮宗で画家の家系です。そのご縁により、父長谷川道淨と息子等伯（信春）合作の「宝塔



— 18 —

絵曼荼羅」並びに等伯最年少の作品「鬼子母神十羅刹女」が残されています。

これには等伯（信春）の四角い印が押されており、最初に確認さておりました本山滝谷妙成寺様の「日乗上人像」の制作年代を等伯（信春）初期と決定した重要な資料です。

（信春）初期と決定した重要な資料です。

矩形印が確認される絵画はこの三幅だけで等

伯（信春）の初期を知ることができます。

そして梵鐘は本山堀之内様と同じく、戦時供出を免れた江戸初期、寛永十六年（一六三九）川辺家の作として鐘樓堂に吊るされ余韻を響かせてています。



▲等伯矩型印

長谷川親子合作の
宝塔絵曼荼羅 ▶



◆鐘樓堂

— 19 —



加えて当山総代 氷見荻野家
の親族から、金沢に出て得度し、

身延山第三十一世となられた

一圓院日脱上人

が青年僧の時、

米粒ほどの大き

さで写経された

寛永十八年(一

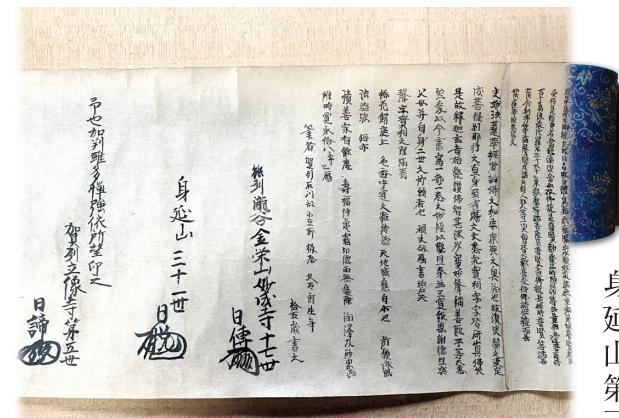
六四二)細字法華經

が伝承され、身延山

法主時代の大曼荼

羅等の達筆の原点

▲



▲卷末に日脱上人のお名前がある細字法華經

を感じることができます。

また宗祖七百遠忌に改築された番神堂は、

堀之内第三十四世茂田井日寛山主様のお

題目の中でも大形の「一遍首題」が拝見でき

ます。小さなお体でこの迫力のある堂々と

したお題目は必見です。

コロナ禍では御座いますが機会がございま

したら、ぜひご参詣ください。



本堂鬼門に建てられて江戸中期、元禄八年
(一六九五)の三十番神を中心に、左に明暦

四年(一六五八)本圀寺前の法華仏師作の鬼
子母神十羅刹女像、右には貞享二年(一六八

五)開眼の七面大明神を安置しており、この

番神堂の横には宗祖七百遠忌の石塔が立ち、

番神堂▶

— 20 —

他、日朝上人像等、変わったところでは、

加藤清正公所持の「鉄の扇子」、矢の先に付けて音を鳴らす「鏑矢」
なども伝わって往時をしのんでいます。



▲宗祖七百遠忌石塔



▲日朝上人像
▼鬼子母神十羅刹女



▲番神堂の三十番神

七面大明神▶



蓮乘寺

〒935-0022 所在地：富山県氷見市朝日本町4-23
■0766-72-0856

【交 通】 ●最寄り駅：JR「氷見駅」下車徒歩10分
●最寄りバス停：「氷見市民会館前」より徒歩5分
●自動車：能越自動車道氷見インターより10分



リモート祈願

リ
モ
ー
ト
き
が
ん

Q リモート祈願って何？

祖師堂で行っている御開帳を、インターネットを通してパソコンやスマートフォンの画面越しに受ける御祈願です。新型コロナウイルス感染拡大により参拝を自粛されている方や遠方からの参拝が困難な方のため、昨年の十二月より始めました。「リモート会議」で話題となりましたZOOMアプリを使用する

ことで、やくよけをはじめ家内安全・身体健全等各種祈願をを自宅に居ながらにして受けられることが可能となり、現在多くの方にご利用いただいております。



▲リモート祈願を申し込まれた方のお名前と
リアルタイムで配信されます。

やくよけをはじめ
あらゆる災難除けに
靈験あらたかなこと
で知られています、
「やくよけのお祖師
さま」の御宝前にお
祀りして御祈願した
御札をお送り致しま
すので、普通の御開
帳と同じく御利
益を授かることが
出来ます。

「やくよけの
お祖師さま」
いわれ

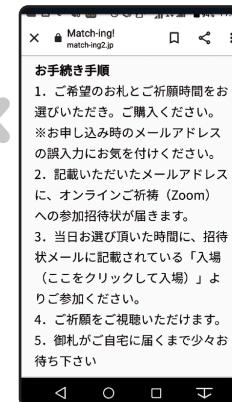


▲「おそさま」の祖師堂はほっとします。

GO



写真③



写真②



スマート フォン の場合

START

事前にZOOMアプリをダウンロードしていただきますと

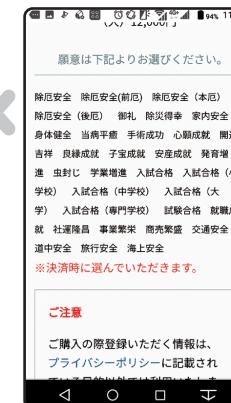
スマートフォンの場合



写真⑥



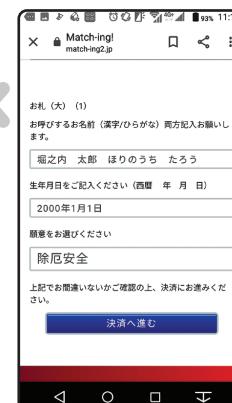
写真⑤



写真④



写真⑨



写真⑧



写真⑦

リモート祈願では実際に御開帳しているところをリアルタイムで配信します。お祖師さまの尊顔を拝しながら、申し込まれた方のお名前と御祈願を読み上げている様子を御視聴いただけますので、より利益を実感していただけです。

妙法寺のホームページより専用サイトに移

動していただき（写真①）、希望の日時・御札の種類（五千円・七千円・一万・一千円）を選択し（写真④⑤）、「次へ」をクリックします。

メールアドレスを記入後（写真⑥）、「次へ」をクリックしたら、祈願受付サイトにて住所氏名等必要事項を記入し（写真⑦）、願意（御祈願の内容）を選択し、「決済へ進む」（写真⑧）をクリック。決済画面に進みます。クレジットカード情報を入力し（写真⑨）、「～円を支払う」をクリックすると申込・決済完了です。

登録したメールアドレスに招待状メールをお届けします。（写真⑫）

リモート祈願をお申し込みされた方のお札▼



●祈願時には御開帳され、祖師堂の様子がリアルタイムで配信されます。

リモート祈願では実際に御開帳しているところをリアルタイムで配信します。お祖師さまの尊顔を拝しながら、申し込まれた方のお名前と御祈願を読み上げている様子を御視聴いただけますので、より利益を実感していただけです。

妙法寺のホームページより専用サイトに移動していただき（写真①）、希望の日時・御札の種類（五千円・七千円・一万・一千円）を選択し（写真④⑤）、「次へ」をクリックします。

メールアドレスを記入後（写真⑥）、「次へ」をクリックしたら、祈願受付サイトにて住所氏名等必要事項を記入し（写真⑦）、願意（御祈願の内容）を選択し、「決済へ進む」（写真⑧）をクリック。決済画面に進みます。クレジットカード情報を入力し（写真⑨）、「～円を支払う」をクリックすると申込・決済完了です。

登録したメールアドレスに招待状メールをお届けします。（写真⑫）

当日、お時間になりましたら招待状メールに記載されている「入場」をクリックし（写真⑬）、ご参加下さい。御祈願終了後、御札を郵送にてお送り致します。



▼祖師堂に集まった大勢の僧侶による「お千部」の様子



◎ 法華千部会のご案内

社会情勢により行事内容が変更または中止になる場合がございます。
くわしくはホームページをあわせてご覧下さい。

法華千部会は、江戸時代より二百年を越えて行われている伝統行事の一つです。

法華経は壹部読むだけでも大変功德があるため、千部会の贊助者（千部施主）となる功德・ご利益は計りません。

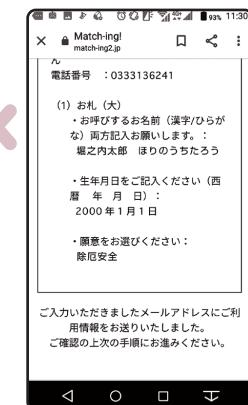
本年は五月十一日（火）～五月十三日（木）の期間、法華千部会を山内で厳修致します。千部施主につきましては、遠慮頂き、各人でお祈り致しましよう。

ご希望により除厄安全・身体健全・心願成就など各ご祈願はリモートで受付ております。

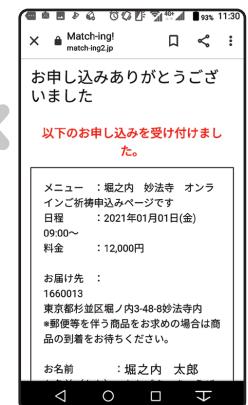
**五月十一日（火）～十三日（木）
お経……………十時・十三時半**



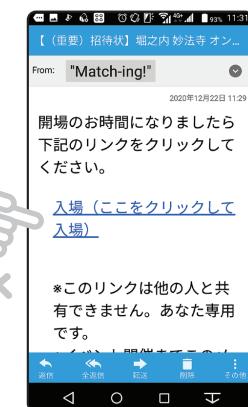
当山の行事やご祈願などをご案内するコーナーです。
記事についてのお問い合わせは
お気軽に寺務所まで。
電話：〇三・三三一三・六二四一



写真⑪

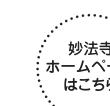


写真⑫



写真⑬

現在、ご利用いただけるのはリモート祈願のみですが、今回培つた知識や経験を生かして、千部会などの大法要のリモート参拝に応用していくならと考えております。



<http://www.yakuyoke.or.jp>

プライバシー保護のため、ご登録された

メールアドレスのみに招待状メールをお届け致しますので、お申し込みされた方以外の端末では視聴できません。

リモート祈願を申し込んだ人以外でも視聴できるの？



リモートで他にできることはあるの？

現在、ご利用いただけるのはリモート祈願のみですが、今回培つた知識や経験を生かして、千部会などの大法要のリモート参拝に応用していくならと考えております。

—新盆会—

四十九日の忌明け後、初めて迎えるお盆は新盆または初盆といい、特に丁寧に供養を營みます。当山では、新盆を迎えたお檀家様の各靈位を供養する法要を営みます。

■**〔日時〕七月十三日(火)…十三時より
〔場所〕本堂**

※各家には、ご案内・申込書をお送りします。



▲孟蘭盆施餓鬼会の様子▲

目連尊者は、お釈迦様に教えられたとおり、修行僧たちをもてなして供養を施し、その功德で母親を餓鬼界の苦しめから救うことできました。お釈迦様が説かれたのは、身内や自らが仏に成ることが目的でなく、他人を導き救うことこそが自身の父母・先祖を救うことに繋がつてゆくというものです。

○孟蘭盆施餓鬼会

「孟蘭盆」は、目連尊者が母親を餓鬼界から救う話が由来となっています。

「孟蘭盆施餓鬼会」は、先祖の靈と共にではなく、他人を導き救うことこそが自身の父母・先祖を救うことに繋がつてゆくというものです。

○千日紅繫和会

妙法寺では境内を開放し、千日紅繫和会主催のイベントが行われております。

千日紅を通して、ふれあうことの大切さや、おもてなしの心を育み、子どもから大人までお楽しみいただいております。



▲賑わいをみせる千日紅奉納祭

○土用の丑ほうろく灸

夏の「土用の丑の日」に行われる行事です。

頭痛は悪鬼の障りによつて起ると信じられていた時代から、その障りを除くために始められたものです。



- 〔日時〕七月二十八日(水)
…九時～十六時(随時受付)**
- 〔場所〕祖師堂**
- 〔料金〕一名 三千円より**

右記のお問い合わせは

千日紅繫和会(清水屋)まで
電話 022-331-1107-25

東京立正短期大学
Tokyo Rissho Junior College

東京立正短期大学
現代コミュニケーション学科
(共学)

現代コミュニケーション専攻
幼児教育専攻

●ビジネスコース
●心理コース
●観光コース

Open Campus オープンキャンパス 予約制

スケジュール
《2021~2022》

4月17日(土)
4月24日(土)
5月 9日(日)
5月15日(土)
5月29日(土)
6月13日(日)
6月26日(土)
9月 5日(日)
9月18日(土)
11月 7日(日)
11月27日(土)
12月11日(土)
2月26日(土)
3月26日(土)

●全日10:30～の開催予定ですが
変更になる場合がありますので
ホームページでご確認下さい。

〒166-0013 杉並区堀ノ内 2-41-15
TEL 03-3313-5101 FAX 03-5377-7641
URL <http://www.tokyorissho.ac.jp/>

完全中高一貫プログラムのグランドデザインで
国際社会での活躍を目指した
真のグローバルリーダーを育てています。

まずは、学校説明会・ホームページへ。

2022年度入学者対象 学校説明会日程

中学校	高等学校
2021年 4月 1日 (木) — 10:00	2021年 7月10日 (土) — 14:30◎
6月16日 (水) — 10:00	9月26日 (日) — 10:00☆
7月10日 (土) — 10:00◎	10月16日 (土) — 14:30
9月11日 (土) — 10:00	10月30日 (土) — 14:30
10月 9日 (土) — 10:00	11月 6日 (土) — 14:30
10月23日 (土) — 14:30	11月20日 (土) — 14:30
11月28日 (日) — 10:00	11月27日 (土) — 14:30
12月11日 (土) — 14:30	12月 4日 (土) — 14:00
2022年 1月 9日 (日) — 9:00	
1月15日 (土) — 14:30	※◎は中高同日説明会を、☆は学園祭を予定しています。

いずれも、会場は本校です。上記日程は変更になる場合がありますので、必ず最新の日程をホームページで事前確認の上、お越し下さい。

学校法人 堀之内学園

東京立正 中学校 高等学校

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 2-41-15
TEL 03-3312-1111 FAX 03-3312-1620
URL <http://www.tokyorissho.ed.jp/>

編集後記

コロナウイルス感染が一年以上も続いて日常の生活が制限されています。その為「密」を避けて自然のある広い公園や海へ出かけると、かえって「密」に成ってしまう様な事態が起こり、「皆んな同じ事を考えているんだな」と思い人並みに同じだと安心すら覚える今日この頃です。

このコロナ禍にあって、経済再生も、感染減少も、そして東京五輪の開催もと、先人の言葉に「二兎追うものは一兔をも得ず」の如く、欲張りすぎると最悪の結果に成ってしまいそうですね。どうも東京五輪は良くないなー！除厄の「お祖師様」に厄祓いをお願いした方が良いかもね。

教 誌 編 集 委 員

委員長	小田	教雄
委員	嶋田	豊
	吉田	教理
	山田	教深
	山形	教亨
	宇都宮	教侃
	新井	教慧
	望月	隆行
	望月	教善
	石川	教義

はりから

第54号・令和3年4月発行

仏壇・仏具・位牌

みす平は創業300有余年の神・仏具の専門店
オーダーメイドでの仏壇製作から、古くなった仏壇・仏像・お位牌などの修理、修復も承ります。



みす平は10年後、20年後の信用を大切にします。

△ 神・仏具のみす平
株式会社 みす平飛天堂

042-334-9981 FAX 042-334-9982
〒183-0045 東京都府中市美好町1丁目30番地の13
<http://www.misuhei.co.jp>



〒166-0013 杉並区堀ノ内3-48-3 **03-3311-0725**
【営業時間】和菓子 ◇ 10時～17時
手打ち蕎麦 ◇ 11時～18時（以後はご予約のみ）
◆ 火曜日：11時～15時
※いずれも蕎麦がなくなり次第終了
【定休日】和菓子 ◇ 火・水曜 [※三のつく日は共に営業]
手打ち蕎麦 ◇ 水曜 [致します。（振替休日有）]

墓石・記念碑門塀
諸 石 材 工 事

中島正石材

マサ

有限会社

TEL 03(3316)8846(代)
FAX 03(3316)8822

ご葬儀をご想儀へ

ムラカミの安心と信頼が
皆様の想いを
サポートいたします。

ご家族葬から
社葬・団体葬までご対応。
1級葬祭ディレクターが
責任を持って担当いたします。
365日24時間自社所有の
寝台車による速やかなお迎え。
靈安室も完備しております。

葬祭業安心度調査 AAA評価 JECIA格付
★★★★★認定

村上葬祭
株式会社 ムラカミ

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-28-2
<http://www.murakami-sousai.co.jp>

ご葬儀・ご法要をはじめ、ご不明な点について、
無料でご相談にお応えいたします。
24時間・365日ご対応 ☎ 0120-711-556